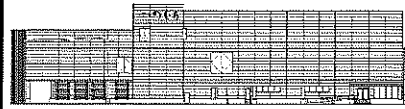


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.0

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | ㈱ノムラフーズ新社屋建設プロジェクト | 階数 | 地上3F |
| 建設地 | 京都府宇治市安田町鶴飼田86番1 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 都市計画区域内、市街化調整区域 | 平均居住人員 | 265 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 1,820 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2027年1月 予定 | 評価の実施日 | 2025年6月3日 |
| 敷地面積 | 9,963 m ² | 作成者 | |
| 建築面積 | 5,051 m ² | 確認日 | 2025年6月3日 |
| 延床面積 | 10,568 m ² | 確認者 | |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 83%
③上記+②以外の 85%
④上記+ 85%

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEE+で表示しています。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

| 総合 | その他 |
|--|-----------------------------------|
| 京都府南部総合地方卸売市場や京泉南部物流センター近くに、食品加工場を建設計画。 | 特になし。 |
| Q1(室内環境): 事務室の平均照度780lx程度の適度な明るさに配慮している。 | Q2(サービス性能): 空間のゆとりや設備の更新性に配慮している。 |
| Q3(室外環境(敷地内)): 特になし。 | Q1(室内環境): 特になし。 |
| LR1(エネルギー): BEE=0.51 | LR2(資源・マテリアル): 特になし。 |
| LR3(敷地外環境): 自転車置き場や駐車場・導入路を十分に確保し、周辺道路への渋滞緩和に配慮している。広告物照明設置無し、光害対策に配慮した照明環境整備。 | |

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■ 評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される